

ORTIZ グループ 2018年決算報告



2019年5月

1. 収益とEBITDA	P. 3-6
2. オルティスグループの内訳	P. 7-8
3. 連結決算	P. 9-10
4. 未着手案件と2019年の予想利益	P. 11-13
5. ORTIZグループの国際化	P. 14-15
6. ORTIZグループのREIT（不動産投資であるSOCIMI）	P. 16-18
7. エネルギー部門	P. 19-21
8. コンセッション部門	P. 22-23
9. 国際建設部門	P. 24-26
10. 企業の資金調達（シンジケートローンと社債発行）	P. 27-28
12. 連結及び非連結となる債務	P. 29-32
13. シンジケートによる資金調達と社債発行に係る指標	P. 33-34
14. 企業の社会的責任	P. 35-37
15. コミットメントへの取組	P. 38-39

1. 収益とEBITDA

1. 収益、EBITDA、連結収益の推移（2010年～2018年）

2018年、**ORTIZグループ**は、58年間の歴史の中で過去最高売上高：605百万ユーロを達成！

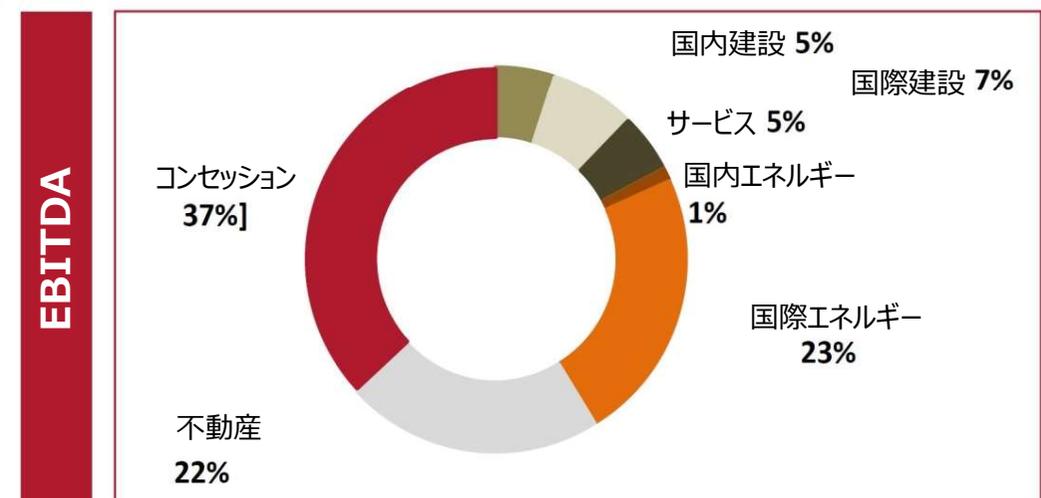
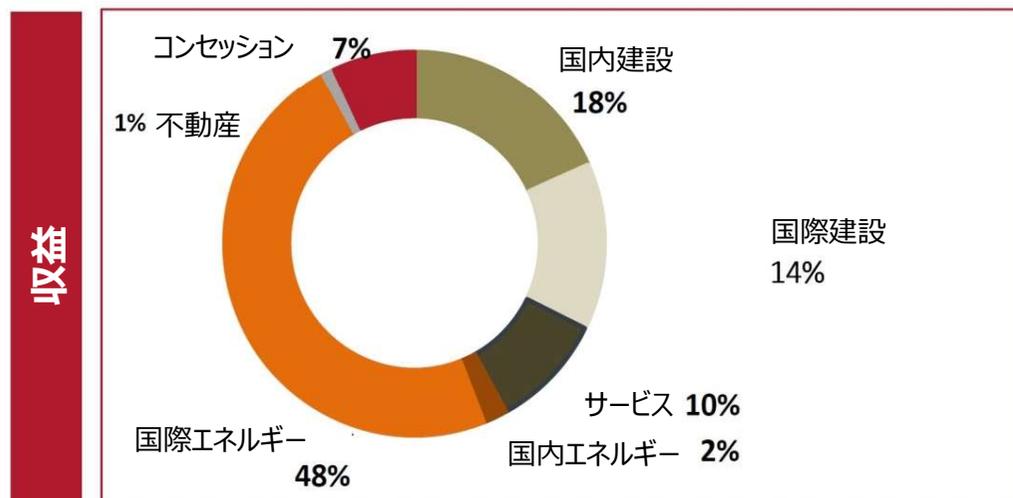
2018年 連結		
	金額	2017-2018 増減
収益	€605百万 ¥756億	+41%
EBITDA	€40.04百万	+33%

2010年から2018年における連結収益の推移



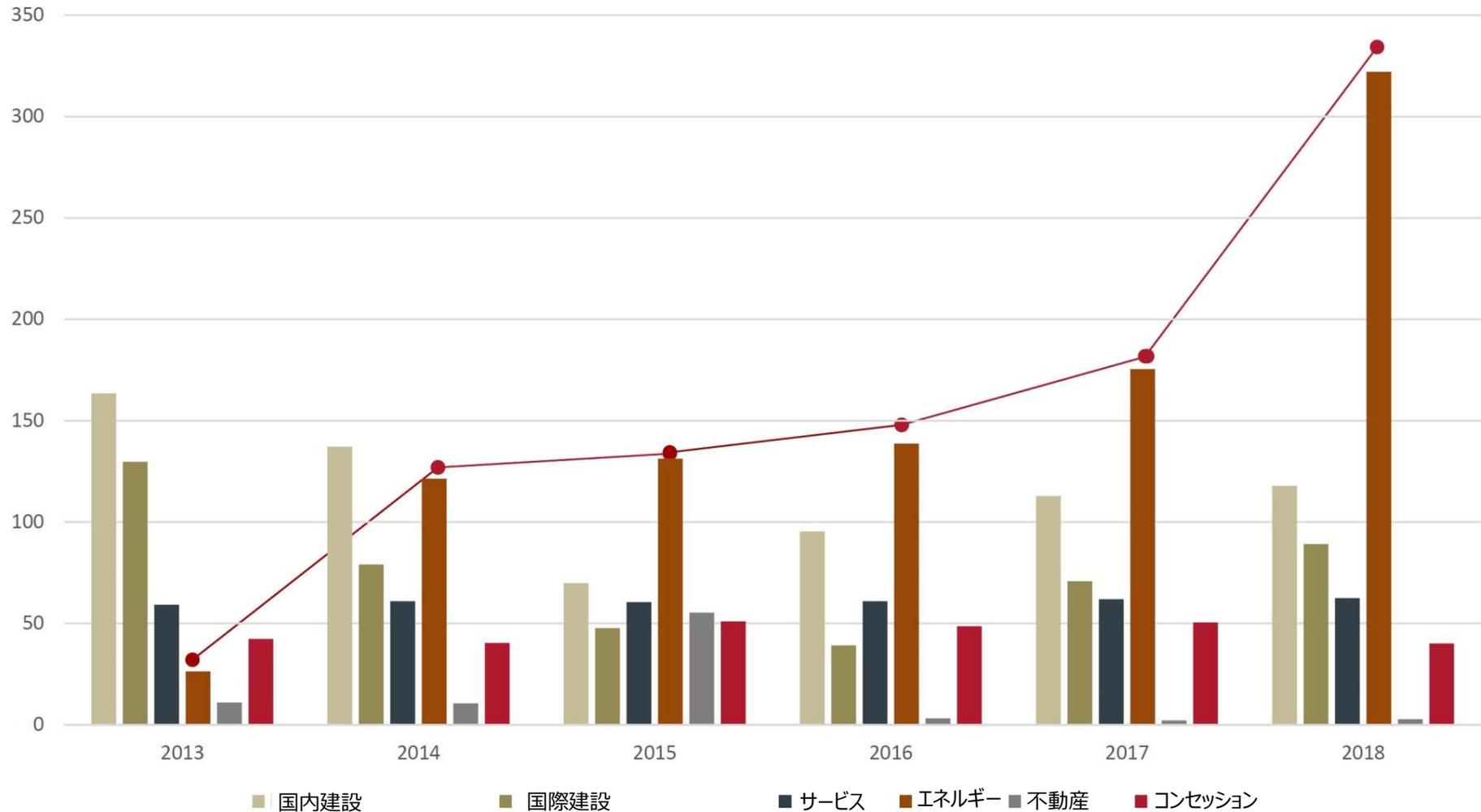
1. 各事業分野ごとの収益とEBITDA

		2018年の収益	2017-2018増減率	2018年のEBITDA
事業分野	国内建設	117.90	+7%	3.07
	国際建設	89.94	+31%	4.40
	サービス	62.50	+1%	3.05
	国内エネルギー	13.24	+23%	0.45
	国際エネルギー	308.73	+89%	13.90
	+ REIT (SOCIMI)	2.77	+25%	13.00
	従属的コンセッション	9.92	+6%	2.17
	連結グループ全体	605.00	+41%	40,04
+ 単独もしくは主体的なコンセッション事業		30.20	-27%	20.30
+ * SOCIMI以外のREIT		3.92	-	1.90
グループ全体 (*)		639.12	+35%	62.24



財務諸表に連結されていない譲歩のデータを含む (持分法適用)

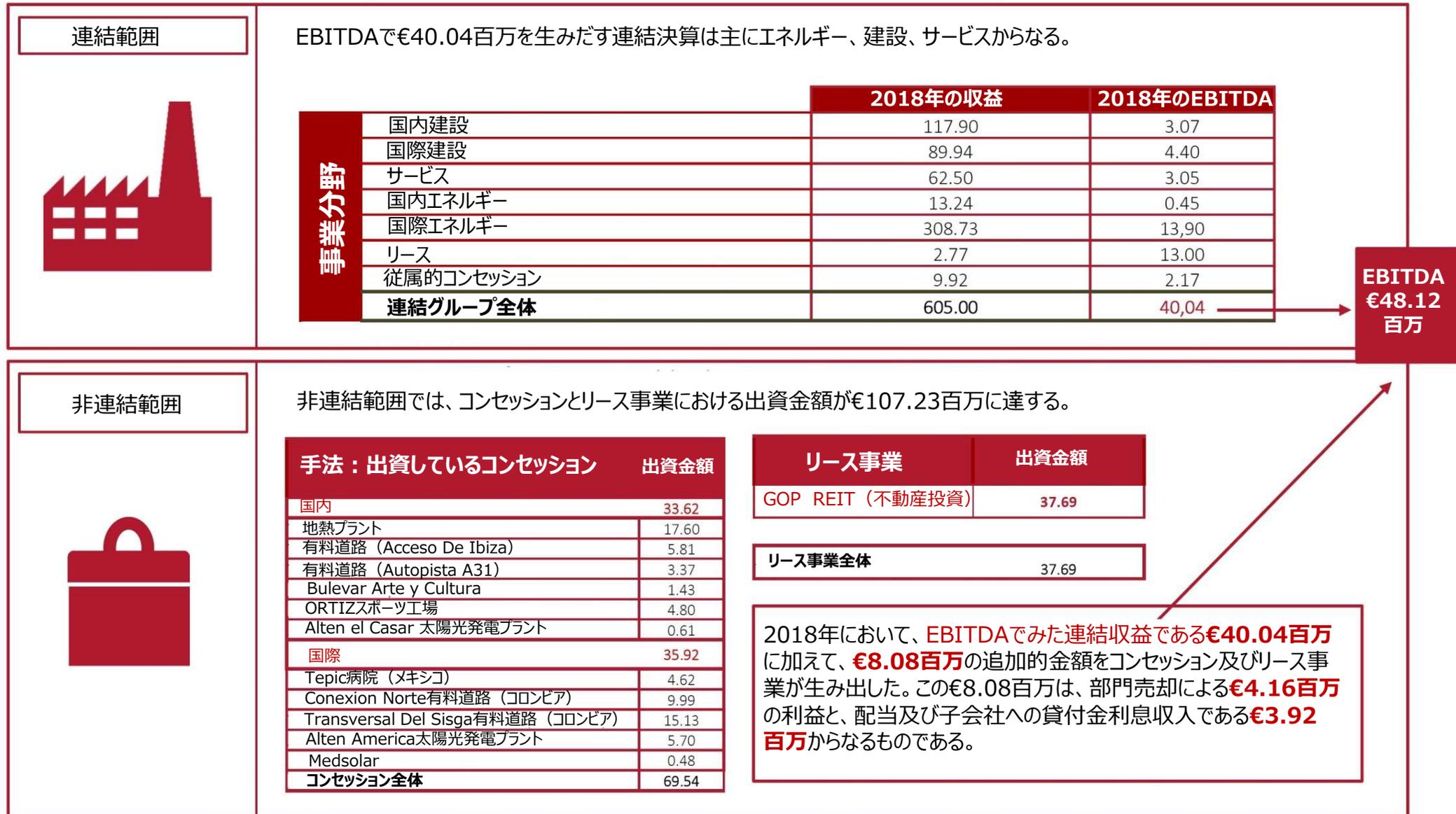
1. 分野別収益の推移（2013年から2018年）



2. ORTIZグループについて

2. ORTIZグループについて

ORTIZグループは、以下のように構成される。



• 前者は、グループの不動産である€55.5百万を除き、関連利子を含んでいる。

3. 2018年末における連結決算

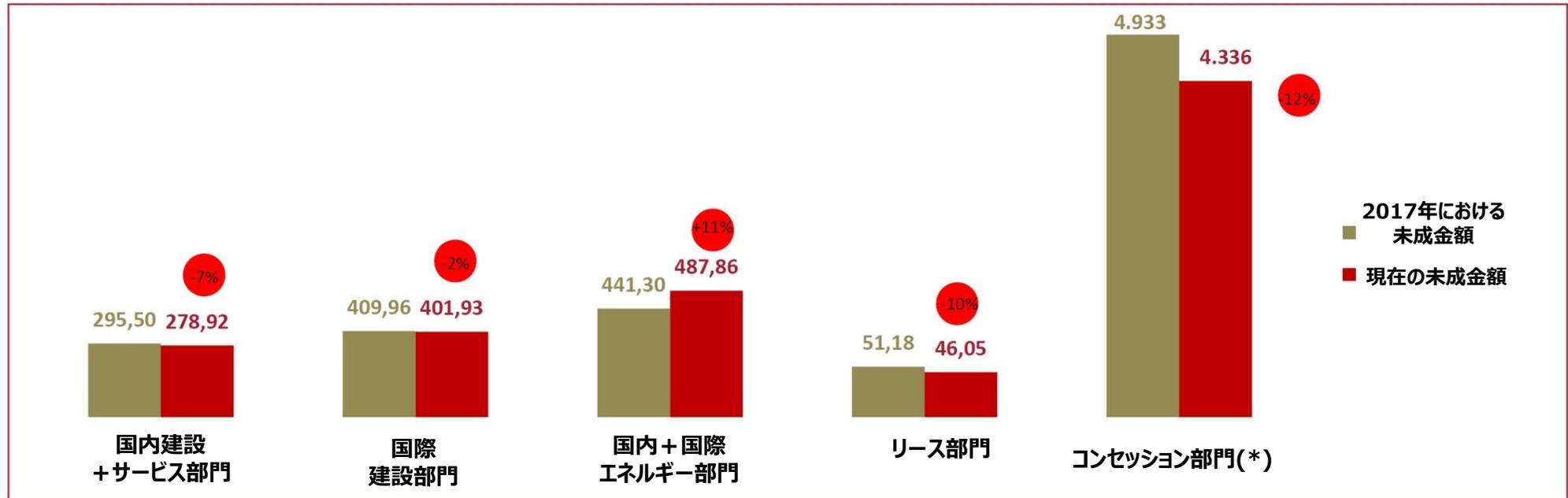
3. 年末における連結収入（暫定）

収支科目	2018年12月	2017年12月
1. 収入	605.007	429.202
2. 完成品及び仕掛品からなる在庫の増減額	-	-
3. 資産価値向上のために行われた事業費用	1.337	-
4. 仕入	(452.152)	-
5. その他の収入	551	-
6. 人件費	(77.994)	-
7. その他費用	(52.085)	-
8. 減価償却費	(5.371)	-
9. 非金銭的出資・寄付	13	-
11. 減損損失及び貯蔵品の廃棄による損益	1.431	-
12. その他	276	-
子会社・関連会社株式譲渡による損益	13.004	-
A.1) 事業による損益	34.017	25.168
13. 営業外収入	3.557	-
14. 営業外費用	(19.586)	-
15. 金融資産の評価損益	(1.010)	-
16. 為替損益	(8.612)	-
17. 減損損失及び貯蔵品の廃棄による損益	181	-
A.2) 金融による損益	(25.470)	(13.408)
出資から発生した損益	3.923	-
出資金の譲渡により出資先に与えていた影響を失った場合の減失利益等	4.160	-
連結から生じた負の資産	-	-
A.3) 税引前損益	16.630	15.600

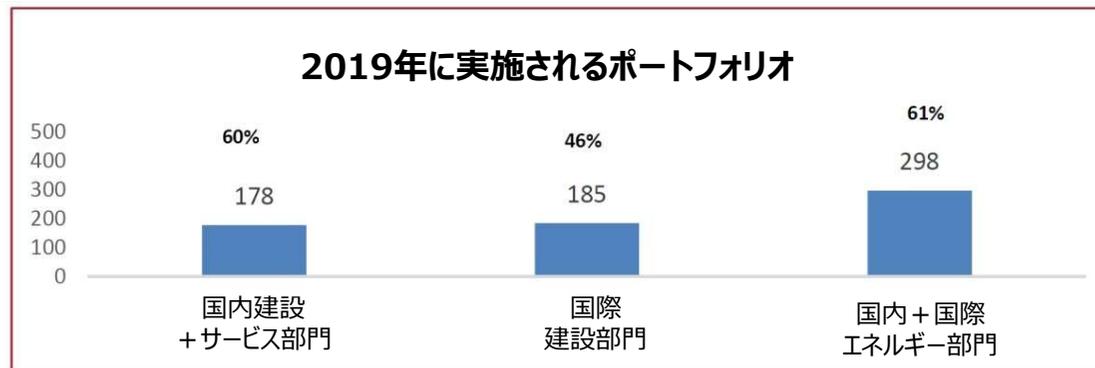
4. ORTIZグループにおけるポートフォリオの現状

3. ORTIZグループの未成案件

- 受注済の未成案件の全額は、**€5,551百万**
- **国際案件の未成金額**は、全額の**78%**を占め、建設部門においては**59%**、エネルギー部門においては**80%**を占める。



国内建設、サービス、国際建設、エネルギー各部門のポートフォリオから予測される2019年の収益



2019年に実施される未成金額：
€661百万

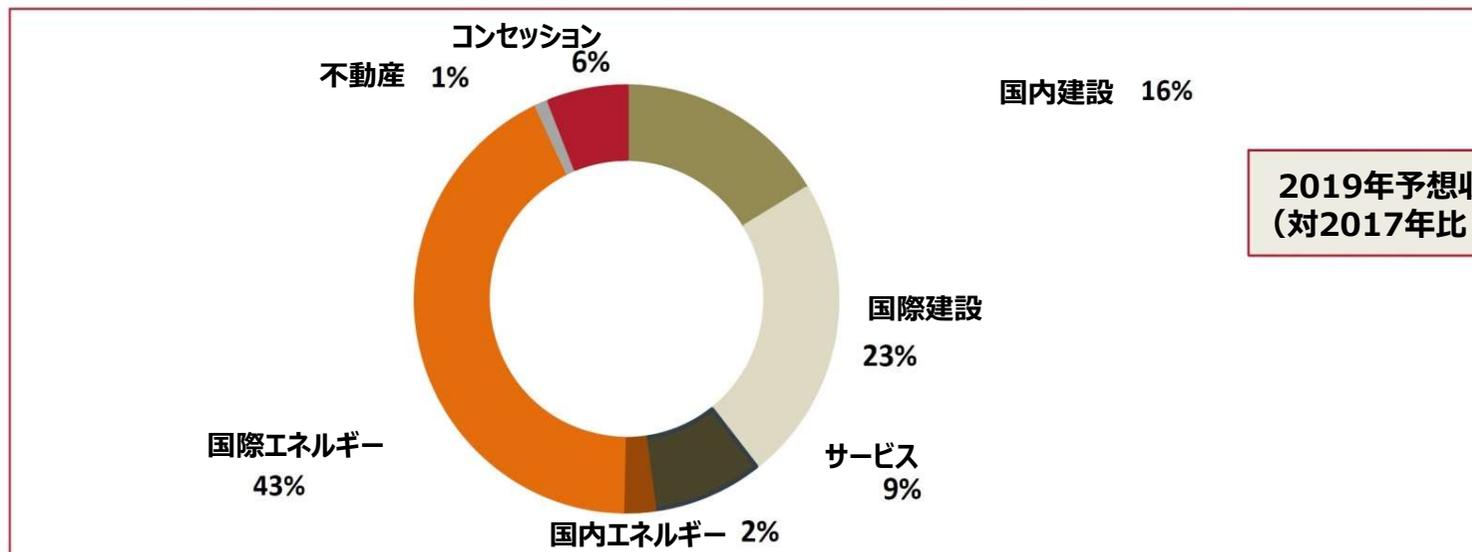
% 2019年に実施される未成金額の割合

★財務諸表に含まれない非連結の出資金額を含んだデータである。

4. 2019年 業務分野ごとの予想収益

		2019年における予想利益	2018-19年の変化率
業務分野	国内建設	121.44	+3%
	国際建設	172.16	+91%
	サービス	63.00	+1%
	国内エネルギー	18.10	+37%
	国際エネルギー	312.90	+1.35%
	リース	2.20	-21%
	従属的コンセッション	11.33	+14%
	連結グループ全体	701.13	21%
+非連結コンセッション		33.15	-10%
+REIT (SOCIMI)		4.32	+10%
グループ全体 (*)		738.60	+16%

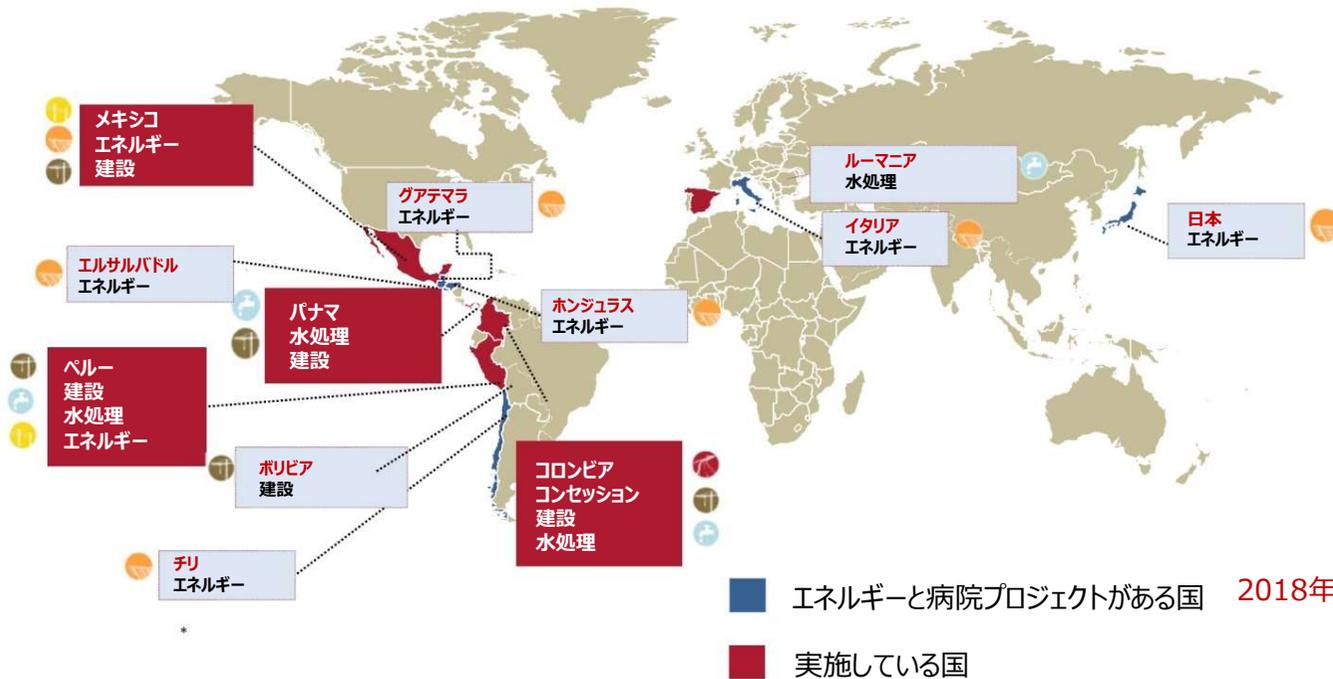
2019年における予想利益



**2019年予想収益伸び率
(対2017年比 : +63%)**

5. 国際化

5. 国際化



2019年第1四半期

2018年における国際的な収益		2019年の予想	
ペルー	14.08	19.67	
コロンビア	37.05	85.00	
メキシコ	248.13	273.16	
パナマ	35.18	41.00	
ボリビア	2.60	11.00	
日本	22.83	43.03	
ホンジュラス	30.64	-	
グアテマラ	4.72	5.15	
その他	3.40	6.50	
全体	398.63	484.51	
スペイン	206.37	216.62	
全体	605.00	701.13	

* 未監査のデータ

- グループの国際的収益 66%
 - エネルギー分野における国際的収益 96%
 - グループにおける投資 100% 国際分
-
- グループの国際的収益 69%
 - エネルギー分野における国際的収入 95%

国際的な拡張戦略

- ・ 成長と法的確実性を有する国々（コロンビア、ペルー、パナマ、メキシコ）で実施
- ・ エネルギー EPC は、顧客がプレゼンスを有する国々（日本、チリ、ホンジュラス、グアテマラ、エルサルバドル、メキシコ）に設置
- ・ 病院の建設（ペルー、メキシコ、ボリビア）



6. ORTIZグループのREIT (SOCIMI)

6. REITの運営実績データ

① 株主の利潤還元比率

- ✓ 2018年の利益： **€10.83百万**
- ✓ 2018年の株主の利潤還元比率： **15.36%**
 - ・ 5.66%は現金
 - ・ 9.70%は資産再評価
- ✓ 四半期分配割合： **5.66%**

② 資産価値の上昇

- ✓ 2018年における資産価値上昇額： **€169.26百万**
 - ・ 6.02%は2018年分
 - ・ 12.27%は蓄積分の再評価
- ✓ 2018年の株価上昇分：一株当たり**€15.60 (+4%)**

③ 収入の増加

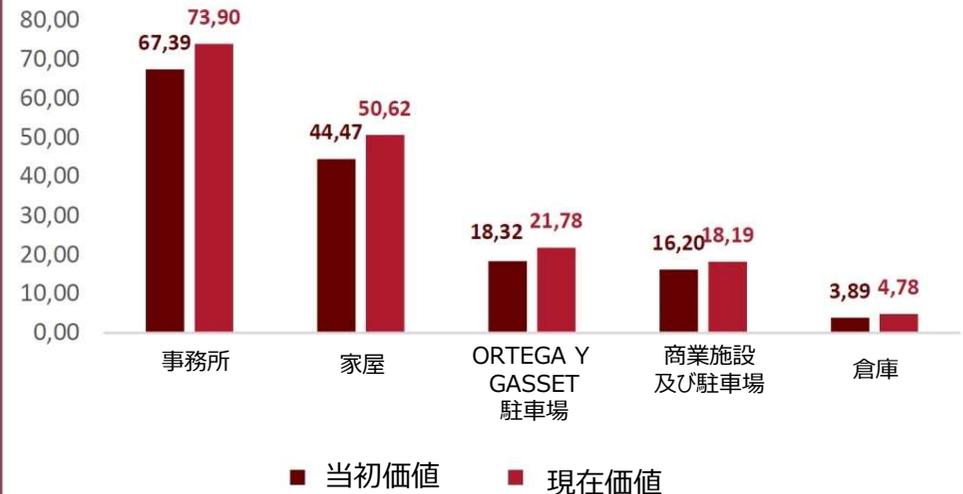
- ✓ 収入 = **€ 8.10百万 (+4.2%)**
- ✓ EBITDA = **€ 12.7百万** (資産再評価分を含む)
- ✓ リース = **98%**

④ 企業構造

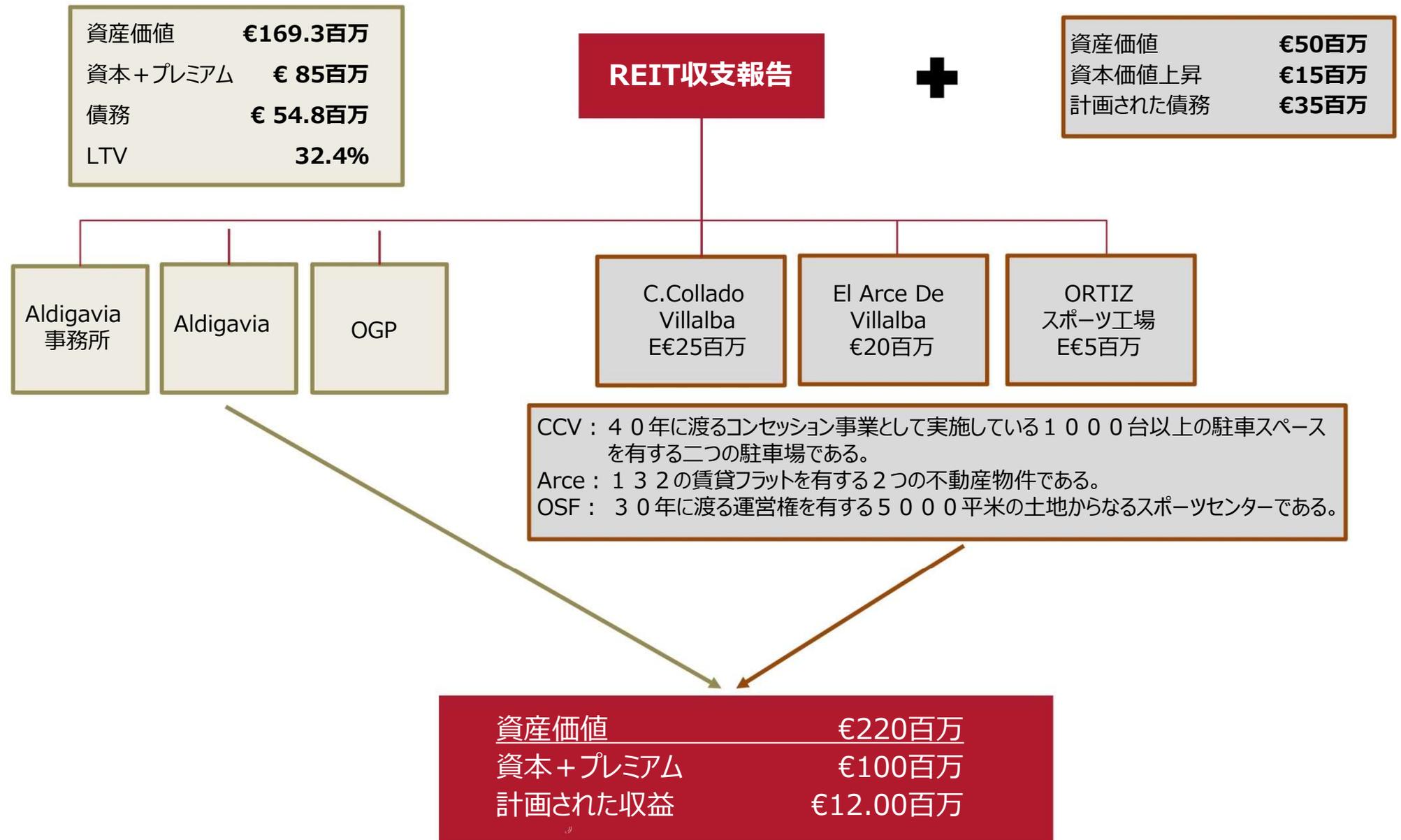
- ✓ オルティス = **48.81%**
- ✓ 制度的投資家 = **22.29%**
- ✓ 130投資家 = **28%**

当初の資産価値と現在価値 (百万ユーロ)

現在価値： **€169.26百万**



6. REIT収支報告：2019年上半期における資本価値上昇の予測



7. エネルギー部門

7. エネルギー分野

2018年において継続している重要な成長

2018年における受注プロジェクト

- ✓ 8プロジェクト (695MWp) > €400百万
- ✓ CLH社 (メキシコ) 向け石油備蓄プラント受注
- ✓ Terna社とライン及び変電所に関する契約 (ペルーにおいて施設着工中)

スペイン
 太陽光発電プロジェクト: 1
 全体供給能力: 13MWp
 2019年第一四半期に
 EPCがスタート

メキシコ
 太陽光発電プロジェクト: 7
 全体供給能力: 992MWp
 ・3基 完成 415MWp
 ・4基 進行中 581MWp
 石油備蓄プラントの受注

グアテマラとホンジュラス
 太陽光発電プロジェクト: 2
 全体供給能力: 58MWp
 完成済

日本
 太陽光発電プロジェクト: 3
 全体供給能力: 51MWp

ペルー
 プロジェクト: 1 ラインと2 変電所
 全体供給能力: 138KV

2018年における出来事

- ✓ 期限を厳守し、かつ生産を保証した**469MWp**のプロジェクト完工
- ✓ **609MWp**のプロジェクトが未完成

7. エネルギー分野

ORTIZグループを、太陽光発電とライン・変電所のEPCにおいて世界のベンチマークとさせるカギとなる要素

グループのシナジー
効果を活用

パナマ
水処理
建設

ORTIZ ENERGIA
包括プロジェクト管理

- エンジニアリング
- 購買

太陽光発電プラントにお
ける経験購買

- 1365MWp
- 28 プロジェクト
- 9カ国

認められた経験

ORTIZ CONSTRUCCIONES



- 国家的エンジニアリング
- 建設



JUAN GALINDO



- エンジニアリング
- 建設
- 購買

TLと変電所での経験

- TLと電力供給：600km
- 変電所
(20-400KW) > 20基

ELECOR



運用と保守

O&Mでの経験

- 715MWp
- 19 プロジェクト
- 7カ国

8. コンセッション部門

8. コンセッション・ビジネス分野

投資 €35百万の投資。 €50百万の誓約	コロンビア	<p>Conexion Norte 道路 Transversal Del sisga有料道路：財政負担は終了し、COFIDESに11月18日、€17.8百万で引き渡し</p> <ul style="list-style-type: none"> • Conexion NorteのUF2と、SisgaのUF1は、7月19日に開通予定。 <p>Ruta Caribe道路 (474km) は、6月19日に着工予定</p>	
	メキシコ	<p>Tepic病院 ベッド150床 メキシコ社会保障協会所有のもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 建設及び医療施設/グレイ・スクラブ • 契約期間 25年 • 9月19日に実施 	
	スペイン	<p>Alten El Casar, 13MWpの太陽光発電プラントを7月17日に落札 (25年間の契約期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 9月19日に開始 <p>Go Barajas, マドリード空港に駐車スペース600台を有する長期間利用可能な駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2019年から事業スタート 	 
運営 + 4%の収入 増加	ALTEN (メキシコ とナミビア)	<p>ALTENは、メキシコにおいて350MWの太陽光発電プラントに10%出資し、ナミビアにおいて40MWの太陽光発電プラントを運営中</p>	
	スペイン	<p>2つの道路</p> <ul style="list-style-type: none"> • IBIZA空港道路 (7.8km) と、BONETE-ALICANTE間 (111km) のA31道路 <p>エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> • 50MWの地熱発電と、2MWの太陽光発電 • エネルギー効率化 (3つの契約) <p>7つの駐車場 (3,060台分の駐車スペース)</p> <p>Valenciaの文化センター、Mostolesのスポーツセンター、Ribadeoの水処理センター</p>	 

9. 國際建設部門

9. 国際建設分野

- **ORTIZグループ**の重要な**技術専門性**により、**付加価値**を提供する建設
- 対象国において大いなる**社会的インパクト**を与える建設

4つの道路



4つの道路	KM	国	顧客	金額	完工までの見通し路
Transversal del Sisga 有料道路	137	コロンビア	インフラ事業者 (自社建設)	€47百万	期限に間に合うように2020年の上半期に完工予定
Conexion Nortet 有料道路 上半期に完工予定	145		コロンビア インフラ事業者 (自社建設)	€50百万	期限に間に合うように2020年の上半期に完工予定
Ruta Caribe 有料道路 期間5年	369		コロンビア REIT	€150百万	2020年に事業開始 事業実施
Transversal del Pacifico 有料道路	65	コロンビア	INVIAS社	€29.8百万	2018年上半期に完工済

4つの病院



4つの病院	国	顧客	金額	完工までの見通し路
Tepic総合病院	メキシコ	インフラ事業者 (自社建設)	€ 24百万	期限よりも早く、2019年7月に完工見込み
Andahuayla総合病院	ペルー	Apurimac地方政府	€ 13.5百万	期限に間に合うように2020年上半期に完工予定
Pasco総合病院	ペルー	Pasco地方政府	€ 14.17百万	完工済。このタイプの病院では、世界の最も高い標高の場所にある。
Potosi第三レベル病院	ボリビア	保健省	€ 17.6百万	期限に間に合うように2020年上半期に完工予定。

4つの水道事業と 修繕事業



4つの水道事業と修繕事業	国	顧客	金額	完工までの見通し路
Magangue水道事業	コロンビア	FINDETER社	€5百万	期限に間に合うように2020年上半期に完工予定
S.Miguelito 下水道網	パナマ	パナマ共和国政府	€53百万	2019年上半期にフェーズⅢが完工見込。 2020年上半期にフェーズⅠが完工見込。
Santiago Veraguas飲料用水プラント	パナマ	IDAAN社	€8.04百万	2020年完工見込み。
北部パナマ水路	パナマ	CONADES社	€73.5百万	2020年の下半期に完工予定
パナマ大聖堂修繕	パナマ	国立文化機関	€10.15百万	完成済 2019年1月、 フランシス・ローマ教皇によって落成。



- **13の建設事業**がコロンビア、メキシコ、パナマ、ペルーで実施。うち4つは自社事業。
- 2018年の完工金額は€ 89.94百万 (自社建設分15%)
- 2019年に実施される見込みの金額は€172百万 (自社建設分30%)

9. 巨大建設プロジェクトへの包括的なソリューション

- ✓ ORTIZグループは、巨大建設プロジェクトへの包括的なソリューションを提示
- ✓ 高い質と安全基準をもち、期限を守りながら、エンジニアリング、革新、安全と環境に関するソリューションを提示

国内（エスパーニャビル）

エンジニアリング

RDI

ORTIZスペイン耐震構造デザイン



安全

建設デザインと計画における安全性の統合

環境

無駄を減少
原材料の合理的使用

国際（メキシコにあるTEPIC病院）

エンジニアリング

組み立て式構造

組み立て式構造によるエンジニアリング

オンサイトでの組み立て式構造プラント



医療施設

“grey scrub”を含む医療施設プロジェクトの統合

安全性

国が求める安全性よりも高い基準

10. 企業の債務：シンジケートローンと社債

10. 企業の債務：シンジケートローンと社債

シンジケートローン

**シンジケート
2015年** 金額 **€120百万** 返済期限 **2020年** 利率 **3.5%**
2018年6月30日現在の金額 **€99.4百万**

**REIT
国際SBLC
債務** 国際SBLC債務 **€30百万**

企業再構築以前の企業の債務

**社債
2014年** 金額 **€50百万** 返済期限 **2019年** 評価 **BB** クーポン率 **7.00%**

ORTIZの現在額 **€17.9百万**

社債

企業再構築により達成された目標

- ① 企業債務を用意し、国際SBLC債務を**€30百万**借り換え
- ② 調達費用を**抑制**（2019年目標は2%）
- ③ 借入期限を延長：**2023年**

- ① 調達費用を抑制（175 bp）
- ② 社債償還期限を2023年に。

企業再構築後の企業債務

**シンジケート
2018年** 金額 **€134.25百万** 返済期限 **2023年** 利率 **2%**
(比率に基づいて)

**社債
2018年** 金額 **€50百万** 返済期限 **2023年** 評価 **BB+** クーポン率 **5.25%**
ORTIZの現在額 **€22.9百万**

**社債
2014年** 金額 **€50百万** 返済期限 **2019年** 評価 **BB** クーポン率 **7.00%**

2014年と2018年の社債価格の変動図



11. 連結及び非連結の債務

11. 連結債務の内容

ORTIZグループの債務					
	2017	2018	%変化率	行可能性	2019
1. 企業債務					
シンジケート 部分A	45,07	66,40			60,01
シンジケート 部分B	0,00	0,00		67,12	0,00
MARF 債券	33,28	51,48			26,43
通常資産	41,69	0,00		25,95	0,00
企業債務合計	120,04	117,88	-2%		86,44
2..プロジェクト別債務					
建設	3,17	3,01			2,27
コンセクション	12,35	10,79			5,63
リース	13,77	13,59			0
プロジェクト別債務合計	29,29	27,39	-6%		7,9
3. その他の金融負債					
CDTI	5,61	5,92			6
ファクタリング還付金停止額	29,95	25,14			25
債務合計：その他の金融債務	35,56	31,06	-14%		31
遡及対象の債務合計	-11	-11			
遡及対象の債務合計	173,89	165,33	-5%		125,34
資産	69,79	89,04			70,00
債務純額	104,10	76,29	-26%		55,34

債務縮小戦略の維持

- ① プロジェクトの債務消却
 - ・コラッド・ビラルバ・プロジェクト債務 **€4.58百万**
 - ・アルセ・ビラルバ・プロジェクト債務 **€ 11百万ユーロ**
 - ・ORTIZスポーツ工場プロジェクト債務 **€1.2百万**

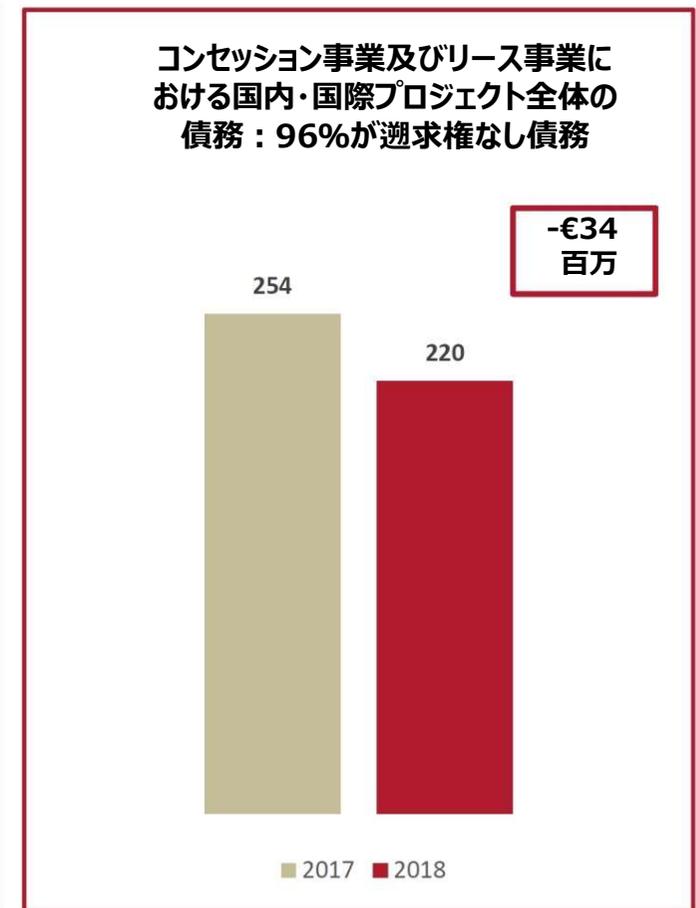
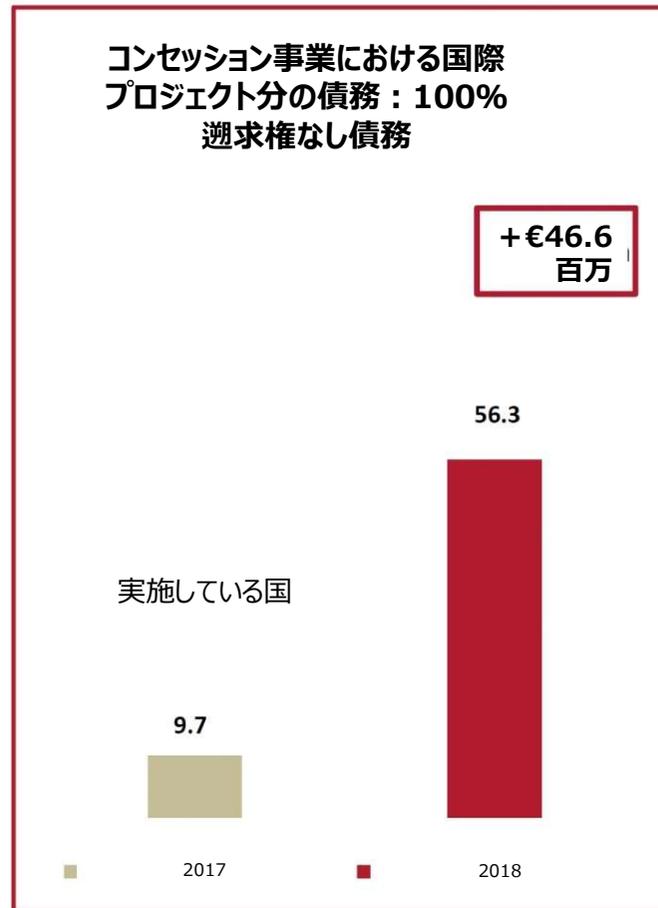
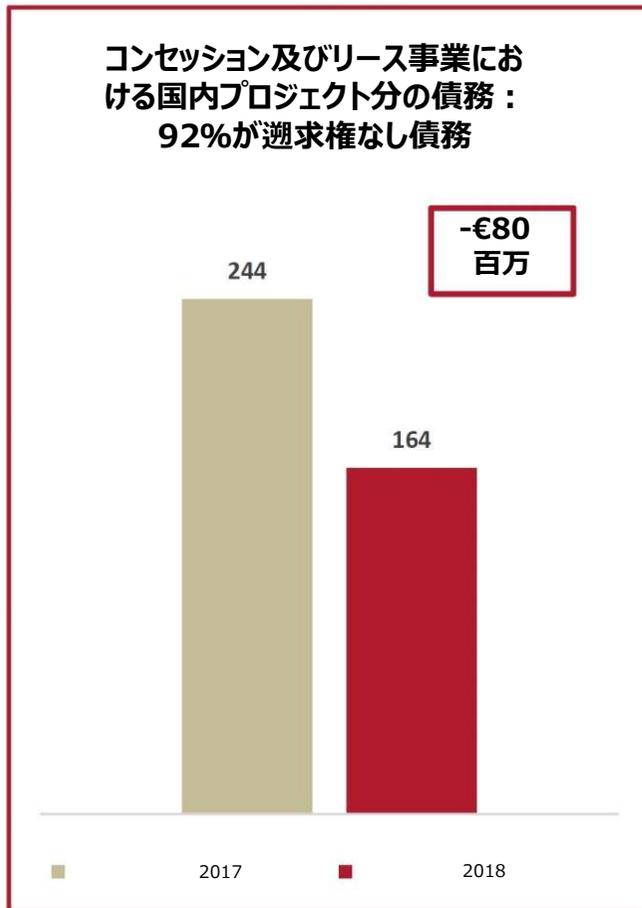
- ② シンジケートローン Aトランシュ消却 **€6.33百万**

- ③ MARF債券の2019年満期分の消却 **€23.8百万**

プロジェクト関連の資金需要

- 債務保証
 - 逆債権買取
 - 文書での信用保証
- } プロジェクト、EPC、エネルギー

11. コンセッション及びリース事業における債務状況（非連結分）

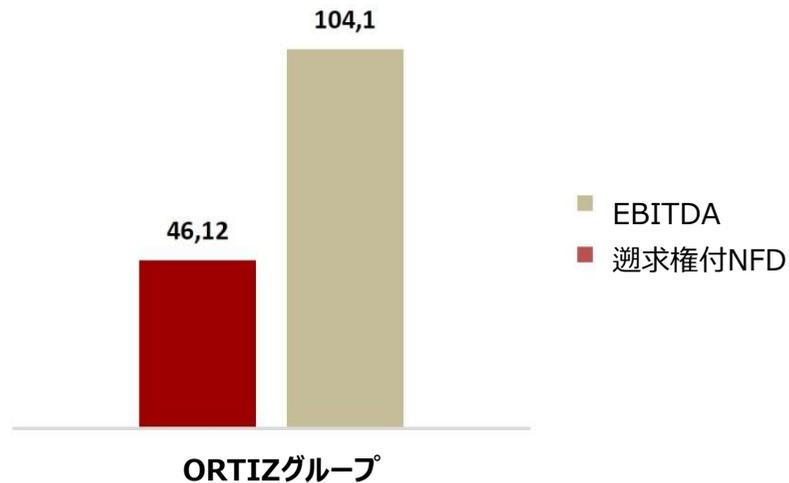


- 国内金融機関への依存金額は€80百万減少した。
- 外国金融機関への依存金額は€46百万増加した。

12. シンジケートローンと債券発行割合

12. シンジケートローンと債券発行割合

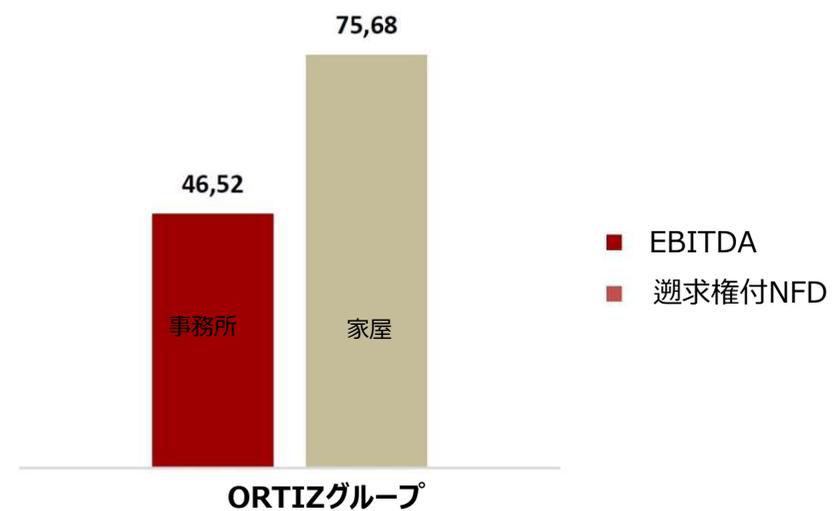
2017年
ORTIZグループ (連結)



単位 百万ユーロ

NFD対EBITDA 割合 (遡求権付債務のみ)	2.26
(NFDに間接債務) 対 間接EBITDA 割合	2.61
EBITDA 対 金融に係る費用 純額	6.06

2018年
ORTIZグループ (連結)



単位 百万ユーロ

NFD対EBITDA 割合 (遡求権付債務のみ)	1.60	≤ 3.00
(NFDに間接債務) 対 間接EBITDA 割合	1.89	≤ 3.90
EBITDA 対 金融に係る費用 純額	5.15	≥ 2.50

* 追加のEBITDAを連結額€8.08百万に含む

13. 企業の社会的責任

11. 企業の社会的責任

ORTIZグループの持続性に対するコミットメントは、国連の定義するゴールに合致することへの貢献に反映される。

我々のビジネス業務を通じて、以下のゴールに直接的に貢献する。



我々は、水の利用可能性、供給、処理に貢献する。



発展途上国における再生可能源泉を通じたエネルギー60MWを産出。1250MWの施設が建設中である。



より優れた効率的インフラのための投資



ゴール：炭素中立的企業になることと、気候変動に対する戦いへの貢献

我々の持続ポリシーを通じて



我々独自の平等計画において、被用者の28%を女性にする。



能力管理、人材育成、ワークライフバランスと社会的利益



持続可能な生産、そして新たな消費方法の採用



よいガバナンス、倫理憲章、そしてコンプライアンス・プログラムに沿った企業行動

我々の企業ポリシーを通じて



教育、健康、包含、発展にフォーカスした国内・国際レベルでの結束したプロジェクトにコミットする。

11. 人的資源及び社会的責任

我々の約束

従業員

- 技術的かつ高い適格性をもったスタッフ
- 健康と安全 集中的な管理を目指し、労働安全性を高め、事故ゼロを達成
- 職業的安全訓練
- 知識の移転：育成計画手法
- 国際的な流動性プログラム
- 平等計画と包括的交渉協定
- 社会的排除者と障害者の雇用：2.5%以上

環境とイノベーション

- 循環経済：自然資源の効率的な使用
- 再生可能エネルギー：グループの全収入の50%以上に。
- 二酸化炭素排出の回避：782996トン
- 電気自動車の取得
- RDIプロジェクトの増大
- イノベーションへの投資
- ISO認証を受けた事業の割合95%に。

よきガバナンス

- 国連グローバルコンパクトへの署名
- 持続可能性報告書の刊行
- 内部監査を伴う倫理憲章とコンプライアンス・プログラム
- 80以上の行動手続
- 情報の透明性と真実性

我々の主要な協調

- ハビタット計画 社会的に疎外された人々に3件の家を賃貸し、社会的包摂を支援。
- 分け隔てのない建築 セネガルにおいて2つの初等教育学校を建設
- イヌイット財団 教育、雇用、持続的開発、社会的包摂を目指したプロジェクト
- zerca y lejos (カメルーン) 幼児教育施設を寄付し、学事製品を集めるための活動を実施
- Gavi Alliance 第三世界における子供へのワクチン接種の拡張に貢献
- Sant Jud 孤児院 (ウガンダ) 孤児院の改善と維持に貢献
- 赤十字 寄付金獲得活動のけん引に参加
- AFIM財団 障害者と同様に若年者、老年者に経済的支援
- カリタス 不利な立場にある家族を支援



ORTIZグループは、雇用、クリーンなエネルギー、インフラ、社会的厚生を生み出すプロジェクトを実施することで経済的・社会的開発に貢献し、社会の生活の質を改善している。グループの全収入の66%は、国際的なプロジェクト（ほぼすべてが社会的プロジェクトである）に相当する。

14. コミットメントへの取組

14. REITの運営実績データ

1 **2018年 グループの成長**

ビジネスプランにおける予想収入は、達成。

- 2018年の連結収入：€605百万（予定：€592百万）
- 2017年から2018年にかけての収入の増加：41%
- 国際的な収入：66%

4 **指標の合致**

シンジケートローンと債券指標

- NFD対EBITDA 割合(遡求権付債務のみ): $1.60 \leq 3.00$
- (NFDに間接債務)対 間接EBITDA 割合: $1.89 \leq 3.90$
- EBITDA 対 金融に係る費用 純額: $5.15 \geq 2.50$

2 **債務の再構築**

シンジケートローンと新たな社債発行

- 企業の債務調整
- 調達コストの低減
- 長期債務の満期を2023年に。

5 **REIT**

REIT販売

- 51.19%が外部の投資家
- 機関投資家の参加

3 **債務の消却**

NFDの低減

- 2017年に比べて26%減

遡求権付債務の低減

- 2013年から2018年にかけて44%減

6 **資産の入れ替え**

資産回転

- Sisgaコンセッション事業（コロンビア）の株式をCOFIDESに譲渡
- 太陽光発電プラントの売却（アルテン・アルコネラII）
- 風力発電装置の売却（Sta Mo Nieva）